

かごしま 市議会だより

2017 No.338

平成29年 8月1日
編集・発行 / 鹿児島市議会
☎099-224-1111(市役所代表) ☎099-216-1454(政務調査課直通)
<鹿児島市議会ホームページアドレス>
http://www.city.kagoshima.lg.jp/gikai/index.html



第1回臨時会

第2回定例会

保育所5施設、幼保連携型認定こども園2施設、 児童クラブ17施設を整備

— 待機児童の解消に向けて —

児童クラブ17施設を整備

議決された主な議案の要旨

〔第1回臨時会〕

▼ 監査委員の選任について同意を求める件 (2件)
・ ふじくぼ博文氏 ・ 柿元一雄氏

〔第2回定例会〕

▼ 鹿児島市指定障害福祉サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例一部改正の件

・ 障害者の日常生活および社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準の一部改正に伴い、関係条文の整備をするもの

▼ 鹿児島市障害福祉サービス事業の設備及び運営の基準に関する条例一部改正の件

・ 障害者の日常生活および社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業の設備および運営に関する基準の一部改正に伴い、関係条文の整備をするもの

▼ 鹿児島市電車乗車料条例一部改正の件

・ 通勤定期乗車券等について区間や系統を限定せず利用できる制度を導入し、定期料金の一部の改定等を行うとともに、シニア定期乗車券を創設するもの

▼ 鹿児島市乗合自動車乗車料条例一部改正の件

・ シニア定期乗車券を創設するもの

▼ 職員の子供休業等に関する条例一部改正の件

・ 国家公務員に準じて、再度の子供休業を取得することができない特別の事情等を追加するもの

▼ 鹿児島市条例一部改正の件

・ 地方税法の一部改正に伴い、企業主導型保育事業に係る固定資産税等の課税標準の特例割合を定めるとともに、軽自動車税のグリーン化特例措置の延長等を行うもの

▼ 平成29年度鹿児島市一般会計補正予算(第1号)

◎ 主な内容

・ 児童福祉施設整備費等補助金
・ 児童クラブ施設整備事業
・ 就学援助事業(小学校・中学校)
・ 公平委員会委員の選任について同意を求める件
・ 諏訪健策氏
▼ 固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件
・ 笹川理子氏



小さな苗に願いを込めて“元気に育ててね”

～ 郡山町 八重の棚田の田植え ～

～ 目次 ～

連載

市議会
あんな話 こんな話
～第23話～

「待望の鉄道開通」

4面

第1回臨時会および第2回定例会の概要、議決された主な議案の要旨

1面

個人質疑から ……

2～4面

委員会から ……

4面

可決された意見書の要旨

4面

議会からのお知らせ

4～5面

議案等に対する各会派等の
表決態度

6面

委員会の構成 ……

6面

個人質疑から

第2回定例会では18人の議員が個人質疑を行いました。その中から一部を紹介します。
質疑者は下記のとおりです。

- | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|
| 中島 蔵 人 議員(自由民主党維新の会) | のぐち英一郎 議員(無 所 属) | 森山きよみ 議員(社民・市民フォーラム) |
| 上田ゆういち 議員(公 明 党) | たてやま清隆 議員(日本共産党) | 井上 剛 議員(自民みらい) |
| 園山 えり 議員(日本共産党) | 小川みさ子 議員(無 所 属) | 中原ちから 議員(社民・市民フォーラム) |
| 大園 盛 仁 議員(無 所 属) | 古江 尚 子 議員(自由民主党) | 藺田 裕 之 議員(自民みらい) |
| 平山たかし 議員(無 所 属) | 大園たつや 議員(日本共産党) | 杉尾ひろき 議員(自由民主党新政会) |
| 長田 徳 太郎 議員(自由民主党新政会) | 奥山よしじろう 議員(自由民主党新政会) | 三反園輝男 議員(民進・無所属の会) |

インターネット放映
(アクセス方法)
市議会トップページ
→ インターネット議会中継録画



問 本市の公共交通の今後の在り方を協議する場として設置された「市内乗合バス事業に係る事務

問 本市公共交通の今後の在り方に関する協議の場



よう取り組んでいく。観光・物産のPRや外国人が多く利用する宿泊施設を訪問し、観光パンフレットを配置してもらえ

答 本市東京事務所においては、「食の都がごしまフェア」や「世界一！桜島大根フェア」を実施しているほか、首都圏で開催される各種イベントにも積極的に参加し、観光・物産等のPRを行っている。また、明治維新150年のカウン

問 首都圏における国内観光誘致の状況および明治維新150年、鹿児島国体、オリンピック・パラリンピックに向けたPR方策は。また、外国人観光客誘致のPR方策と今後の取り組みは。

答 同連絡会は、本市交通事業経営審議会の答申や鹿児島経済同友会公民連携推進委員会の提言を踏まえ、市内乗合バス事業の問題点・課題を抽出し、認識を共有するために設置したもので、国、県、市およびバス事業者で構成してい

問 今後の協議の進め方としては、乗合バスの競合路線における路線の廃止・移譲等に関する事項は、各事業者間で個別・具体的な協議を行い、全体で協議していく必要がある事項については、同連絡会で協議することとしている。

答 これまで会議を3回開催し、乗合バス事業の現状等について意見交換を行うとともに、今後の協議の進め方について確認したところである。

問 今後の協議の進め方としては、乗合バスの競合路線における路線の廃止・移譲等に関する事項は、各事業者間で個別・具体的な協議を行い、全体で協議していく必要がある事項については、同連絡会で協議することとしている。

答 今後、競合路線に関する事項については、各事業者で基本方針や具体案等を検討した上で、関係事業者間での協議がなされていくものと考えているが、必要に応じて、市としても調整等を図っていき

問 連絡会^二の位置付けは。また、これまでの会議経過および今後の進め方ならびに合意形成へのプロセスについての考え方は。

問 「平成28年度版 救急・救助の現状」によると、全国で搬送される人の内訳を傷病程度別で見ると「入院加療を必要としない」軽症が49・4割に達しており、安易な救急車の利用が指摘されているが、本市における救急車を必要

問 救急車の適正利用



答 軽症者の搬送割合で比較すると、18年度は43・0割、28年度は32・3割で減少している。また、救急車の適正利用を促す取り組みとしては、ラジオによる広報のほか、ホームページへの掲載やポスターの掲示、救急講習などを通じて広く市民への周知広報を行っていることから、近年における軽症者の割合は、年々減少しているものと認識している。今後も、市医師会や保健所等とさらなる連携を図り、広く市民への普及啓発に努めていきたいと考えてい

問 国民健康保険財政健全化計画(案)

答 本市の国民健康保険財政健全化計画の目的と国保の都道府県単位化に向けた今後のスケジューリングは、また、本市国保の構造的な課題と解消の展望は。

問 シルバー人材センターの課題等

答 同センターにおける28年度の契約金額は、約11億3千万円である。また、会員からは、「入会したのに希望する業務を紹介されない」といった声がある一方で、事業所からは、清掃や軽作業など人手の確保が難しい業務の依頼が増加傾向にある。そのため、28年度から新たにジョブコーディネーターを配置し、未就業会員への案内や説明会を行うなど、ミスマッチの解消に努めているところであるが、今後は、従事希望の多い業務について、より一層の開拓に努めていく必要があると考えている。

問 本格焼酎の産業振興

答 本市においては、本格焼酎の産業振興を図るため、新製品の開発や販路拡大に向けた取り組みを支援しているが、引き続きこれらを支援するとともに、平成30年の明治維新150周年やNHK大河ドラマ「西郷どん」の放送、2020年の鹿児島国体など、県内外から多数の方々が本市を訪れるこれらの機会を捉え、雄大な桜島、錦江湾などの自然景観や歴史・文化、黒豚・黒牛などの豊富な食とともに、本格焼酎によるおもてなしで鹿児島島の魅力を発信していきたい。

問 若い世代の雇用機会の拡大と労働環境の整備促進

答 本市が将来に向けて持続可能な発展を遂げていくためには、若い世代が大都市圏へ向かう流れに歯止めをかけるとともに、本市へ呼び戻すことが重要であるが、若い世代の雇用機会の拡大や労働環境の整備促進のための具体的な施策は。

問 国民健康保険財政健全化計画(案)

答 同計画は、本市国保の単年度収支の改善および累積赤字の解消という課題解決に向け、平成30年度の国保の都道府県単位化も視野に入れながら、国保財政の安定的な運営が継続できるよう策定す

問 シルバー人材センターの課題等

答 同センターにおける28年度の契約金額は、約11億3千万円である。また、会員からは、「入会したのに希望する業務を紹介されない」といった声がある一方で、事業所からは、清掃や軽作業など人手の確保が難しい業務の依頼が増加傾向にある。そのため、28年度から新たにジョブコーディネーターを配置し、未就業会員への案内や説明会を行うなど、ミスマッチの解消に努めているところであるが、今後は、従事希望の多い業務について、より一層の開拓に努めていく必要があると考えている。

問 本格焼酎の産業振興

答 本市においては、本格焼酎の産業振興を図るため、新製品の開発や販路拡大に向けた取り組みを支援しているが、引き続きこれらを支援するとともに、平成30年の明治維新150周年やNHK大河ドラマ「西郷どん」の放送、2020年の鹿児島国体など、県内外から多数の方々が本市を訪れるこれらの機会を捉え、雄大な桜島、錦江湾などの自然景観や歴史・文化、黒豚・黒牛などの豊富な食とともに、本格焼酎によるおもてなしで鹿児島島の魅力を発信していきたい。

問 シルバー人材センターの課題等

答 同センターにおける28年度の契約金額は、約11億3千万円である。また、会員からは、「入会したのに希望する業務を紹介されない」といった声がある一方で、事業所からは、清掃や軽作業など人手の確保が難しい業務の依頼が増加傾向にある。そのため、28年度から新たにジョブコーディネーターを配置し、未就業会員への案内や説明会を行うなど、ミスマッチの解消に努めているところであるが、今後は、従事希望の多い業務について、より一層の開拓に努めていく必要があると考えている。

問 本格焼酎の産業振興

答 本市においては、本格焼酎の産業振興を図るため、新製品の開発や販路拡大に向けた取り組みを支援しているが、引き続きこれらを支援するとともに、平成30年の明治維新150周年やNHK大河ドラマ「西郷どん」の放送、2020年の鹿児島国体など、県内外から多数の方々が本市を訪れるこれらの機会を捉え、雄大な桜島、錦江湾などの自然景観や歴史・文化、黒豚・黒牛などの豊富な食とともに、本格焼酎によるおもてなしで鹿児島島の魅力を発信していきたい。

問 シルバー人材センターの課題等

答 同センターにおける28年度の契約金額は、約11億3千万円である。また、会員からは、「入会したのに希望する業務を紹介されない」といった声がある一方で、事業所からは、清掃や軽作業など人手の確保が難しい業務の依頼が増加傾向にある。そのため、28年度から新たにジョブコーディネーターを配置し、未就業会員への案内や説明会を行うなど、ミスマッチの解消に努めているところであるが、今後は、従事希望の多い業務について、より一層の開拓に努めていく必要があると考えている。



高規格救急自動車



地域資源を生かした 観光振興

問 小山田町の市民アートに対する評価および市民のひろば等で紹介する考えは。また、このような市民アート等を観光に生かすことへの見解は。

答 同町の市民アートについて現地を確認したところ、自然豊かな風景の中に、明治維新の立役者や、桜島などが苔画として約200年に渡り描かれており、その出来栄も素晴らしく、新たな地域資源になるものと感じた。今回の市民アートは、市民による明治維新150周年に向けた情報発信につながるものと考えており、市のフェイスブックで紹介している。

明治維新150周年を迎えるに当たっては、このような市民による取り組みがさらに広がっていくことが大事であると考えていることから、引き続き気運の醸成に努めていきたい。

鹿児島国体に向けた 準備状況

問 鹿児島国体において本市が主会場となる代表的な競技種目名と、改修を必要とする施設名および整備の進捗状況は。

答 本市で開催される正式・特別競技は、陸上競技、水泳、テニス等15競技である。

市の施設については、東開庭球場の観客スタンドや鴨池市民球場のフェアルポール等の改修、松元平野岡体育館のアーリーナ照明のLED化を進めているほか、桜島総合体育館等への床金具設置を予定している。このほか、鴨池市民球場の外野フェンスのかさ上げ、桜島総合体育館の床の研磨について

検討しているところであり、リハール大会に間に合うように進めていきたいと考えている。

なお、県の施設については、鴨池陸上競技場、鴨池庭球場および鴨池野球場の改修が進められているほか、今後、平川ヨットハーバーおよびライフル射撃場を改修する予定とのことである。

日本遺産認定への取り組み

問 わが国の文化や伝統を語るストーリーを日本遺産として認定する制度が創設され、平成27年度から認定が開始されているが、国の示す認定方針や申請の条件と本市の資格の有無は。また、本市の資産を活用した日本遺産の認定申請についての見解は。

答 日本遺産の認定方針等については、文化や伝統を語るストーリーの内容が当該地域の際立った歴史的特徴・特色を示すものであることなどを審査基準とし、32年までに100件程度を認定していく予定とされている。また、申請に当たっては、ストーリー性を構成する文化財の中に、国指定のものを必ず一つは含めることに加え、世界文化遺産を有すること、または歴史的文化基本構想等が策定済みであることが条件とされており、本市はこれらに該当するところである。

就学援助の増額

本市としては、8県11市で構成している「明治日本の産業革命遺産」のストーリー性の完成度をさらに高めていく必要があると考えているところであり、日本遺産については、関係機関と連携を図りながら、引き続き各面から研究していきたいと考えている。

平成29年3月31日付の文部科学省の就学援助制度の通知について、その趣旨と見直しの具体的な内容および本市の対応は。また、29年度入学者も増額支給の対象となるか。

答 同通知では、新入学児童生徒学用品費等について、その支給単価を小学校4万600円、中学校4万7400円にそれぞれ増額改定する内容が示されている。本市はこれまで、就学援助事業の支給単価設定に国の基準を用いてきていることから、国の単価改定を反映し、増額して支給したいと考えている。

また、29年7月に支給を予定している29年度の入学者についても改定後の単価で支給することとしている。

小学生向けマンガ教材 「徳の交わり」

問 本市小学生向けに発行されているマンガ教材「徳の交わり」は、西郷南洲翁と旧庄内藩(現在の山形県鶴岡市)家老の菅実秀の魂のふれあいを描いているが、学校での活用状況は。

答 同教材は、郷土を愛する心を育むために小学校の5年生全員に配布し、各学校では、同教材を教育課程に位置付けて活用を図っており、「道徳の時間では、「思いやり」や「寛容」等の道徳的価値を学ぶ資料としている。また、社会科においては、西郷南洲翁など郷土の先人の活躍や鶴岡市との交流について学ぶ資料として活用しているほか、朝読書や家庭での親子読書の読み物として活用している学校もある。



児童の健康診断と 運動会の実施時期

問 近年、運動会を春に実施する小学校が増えているが、新1年生の健康診断の結果が分からない中で、運動会の練習をしたり、当日を迎えた小学校はないか。

答 平成29年5月から6月にかけて運動会を実施した18校においては、練習開始の時点では検診結果は出ていなかったが、運動会当日までには検診結果を確認している。また、教育委員会では、これまでも心電図検査を早期に実施できるように配慮するとともに、練習開始に当たっては、特に学校生活に慣れていない1年生に対し、安全面や健康面に配慮した段階的な指導を行うよう指導してきたところである。

子どもがいる世帯への 貧困対策

問 子どもがいる世帯への貧困対策である学習支援事業の実施状況は。また、平成29年8月と10月に開催される子ども食堂イベントの開催目的および本市の支援の考え方は。

答 中学生への学習支援事業については、28年度は7月から2月

まで、2カ所で延べ71回実施し、大学生等延べ274人の協力を得て、中学生が延べ495人参加した。29年度も同様に5月から実施している。

また、8月5日の「愛育の夏祭り」は、県内の子ども食堂の活動PR等を含めた夏祭りイベントとして鹿児島商工会議所青年部が開催するもので、本市は広報に協力することとしている。「広がれ子ども食堂の輪!全国ツアーinかごしま」については、子ども食堂の活動を地域住民の誰もが理解し関わっていただける取り組みへと裾野を広げることを目的に、子ども食堂の方々等で組織される実行委員会により、開催に向けて検討されていることから、本市としては、その状況を見ながら、広報等の支援について検討していきたい。

待機児童の現状と対策

問 平成28年度と29年度の利用待機児童数、利用保育児童数および隠れ待機児童ともいわれる待機児童と定義されない利用保育児童数は。また、今回の補正予算で新たに設置される保育施設等の数、定員数および利用待機児童の解消の効果は。

答 本市の4月1日現在の利用待機児童数は、28年151人、29年252人、利用保育児童数は28年381人、29年420人となっている。利用保育児童のうち、待機児童と定義されない児童数は、28年230人、29年168人となっている。また、今回の補正予算に計上している保育所等の施設整備については、29年4月に利用待機児童の多い地域で7施設、350人の定員増を図ることから、解

消に一定の効果があるものと考えている。

家庭ごみの減量化・資源化

問 古紙、衣類、プラスチック容器類などの資源物が「もやせるごみ」として出されていることがあるが、その原因は。また、これらについては、「汚れたものを除く古着、古布」や「レシートなどを除く紙類」、「プラマークのあるプラスチック容器類」はリサイクルするなど、市民にわかりやすいように改めようか。

答 古紙、衣類、プラスチック容器類などの分別については、アルミコーティングされた紙パックや洗面器などのプラスチック製品のように、素材は似ているが資源物ではなく、「もやせるごみ」として収集しているものもあることから分かりにくくなっていると考

えている。「もやせるごみ」に分別しているタオルなどの布製品や紙箱などの古紙については、リサイクルが図られるよう、平成29年10月から住民説明会に向け、その方法などについて受け入れ先と協議を進めている。また、ハンガーなどのうち、プラマークのあるものについては、プラスタック類として出していただくよう周知・広報を図っていく。



家庭のごみ出しカレンダーとごみ分別アプリ「さんあ〜る」

国道10号鹿児島北バイパス整備

問 国道10号鹿児島北バイパスについては、国の平成29年度予算では具体的な工事着手に向けて取り組むことが示されたが、市長のバイパス整備にかける思いは。

答 国道10号は、主要な幹線道路であり、当該道路の慢性的な交通渋滞の緩和などを目的として整備する鹿児島北バイパスは、本市にとっても将来を見据えたまちづくりには必要不可欠な道路と認識している。

同バイパスは、昭和56年の都市計画決定以降、長年にわたりルートや構造的な検討が行われ、平成27年12月の山岳ルートへの変更を経て、29年度に祇園之洲地区の改良工事などの予算が確保されたところである。

今回、長年の懸案であった同バイパスの工事に着手されることは、これまでの要望活動の成果と捉え、大変喜ばしく思っており、今後もさらに整備促進が図られるよう、始良市とともに国に対して強く要望していきたくと考えている。

路上禁煙地区における電気加熱式たばこの取り扱い

問 本市が路上禁煙地区を指定している目的ならびに、九州県都市における指定の目的と加熱式たばこの取り扱い状況は。

答 また、同たばこについては、ポイ捨てが少ないというデータも出はじめていることから、同たばこを規制の対象外とした上で、総合的なポイ捨ての軽減に取り組むべきと考えるが見解は。

答 本市の路上禁煙地区については、「みんなであちを美しくす

る条例」に基づき、たばこの吸い殻の投棄防止を重点的に推進するために指定しているものであり、九州県都市においても、喫煙による人への健康・安全面の配慮や、ポイ捨て防止等の目的で、いずれの都市も路上禁煙地区を指定している。

また、同たばこの取り扱い状況については、やけどの危険がない灰が出ない等の理由から6市が規制の対象外としているが、本市においては、路上禁煙地区を喫煙マナー向上のモデル地区として位置付けており、同たばこは、一般のたばここと喫煙行為の区別が難しいことや、吸い殻が発生し、ポイ捨ての恐れがあることから、これまでと同様の取り扱いをしたいと考えている。



路上禁煙地区マップとマナー灰皿

委員会から

市電の定期料金改定

問 電車乗車料条例改正の概要ならびに経緯等は。

答 今回の改正は、通勤および通学定期乗車券に区間や系統を限定しない制度を導入するものであり、この全線利用の導入に伴い、利便性が向上することから、これに合わせ、大人の定期料金の算出基礎となる金額を、前回の改定前の普通料金である160円から現行

の170円に改めるとともに、従来あった通勤通学定期乗車券および全線定期乗車券を廃止することとしている。

また、新たに創設するシニア定期乗車券は、満65歳以上の方を対象に、市電の全線で乗降可能となる定期乗車券を発売するものであり、料金は通勤定期券と敬老パスの負担割合を考慮し、通学定期券と同額とするものである。

今回改正を行った経緯については、本市は、平成26年4月の消費税法等の一部改正の際に、乗車料金の改定を行ったが、国から、料金改定に伴う増収については、税率改定相当分の範囲内とすることが示されたところである。これを受け、本市においても、消費税率引き上げ相当分を上回らないよう大人の普通料金は160円から170円に引き上げたものの、定期料金は据え置いたことから、今回の算出基礎を普通料金と同額の170円に改めるものである。

なお、条例の施行日は、30年1月1日を予定している。

問 今回の定期料金の改定に伴い、現在の定期券利用者ほどの程度の影響があるか。

答 今回の改定では、通学定期券が月額4800円から5100円に、通勤定期券が月額6720円から7140円に改定されることから、それぞれ300円、420円の増となる。両定期券の年間利用者数は、いずれも約1万6800人であることから、その影響額は、通学定期券が約504万円、通勤定期券が約705万6千円を見込んでいる。

また、利用日限定通勤定期券については、月額5280円から5610円に改定されることから、330円の増となり、同定期券の年間利用者数は約1万5600人であることから、その影響額は約514万8千円を見込んでいる。

可決された意見書の要旨

第2回定例会では1件の意見書案を原案どおり可決しました。要旨は次のとおりです。

●教育予算の拡充を求める意見書

国においては、平成30年度の予算編成において、子供たちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進するとともに、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を堅持されるよう強く要請するため、国会および関係行政庁に対し意見書を提出します。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

政務活動費収支報告書等のインターネット公開をはじめました

平成28年5月分からの政務活動費収支報告書と収支内訳書、領収書等の写しを、インターネットで公開をしています。

政務活動費の交付を受けた会派ごとに、平成29年3月分までの文書をご覧ください。

詳しくは市議会ホームページをご覧ください▶



政務活動費とは

地方自治法及び鹿児島市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、鹿児島市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付されるものです。

【交付対象】

市議会おける会派（所属議員が1人の場合を含みます。）

【交付額及び交付の方法】

次の合算額を、4月から9月まで及び10月から翌年3月までの各区分による期間ごとに交付します。

- ・各月の1日における当該会派の所属議員数に月額150,000円を乗じて得た額
- ・各月の1日において現に会派が雇用している事務補助員に係る当該月分の雇用に要する経費として月額270,000円以内で市長が別に定める基準により算定した額

市議会図書室でも政務活動費収支報告書等を閲覧できます

平成25年度分からの収支報告書等の写しは、市議会図書室で閲覧できます。閲覧を希望される方は、市議会事務局総務課（本庁舎西別館3階）までお越しください。

閲覧場所：市議会図書室（本庁舎西別館4階）

閲覧時間：午前8時30分～午後5時15分（閉庁日を除きます。）

市議会事務局総務課

☎ 099-216-1450(直通)

市議会あんな話・こんな話

第23話

「待望の鉄道開通」

鹿児島市にとって明治の大事業が水道や街路整備とすれば、この時期、県民に最もかわりの深い国家的プロジェクトは言うまでもなく鉄道の建設であった。

本土最南端に位置する鹿児島は、交通・通信の分野において中央とのハンデが大きく、九州他県からも大きく取り残されていた。

明治20年代にはすでに九州でも鉄道は福岡を中心に着々と延びており、24年には、現在の鹿児島本線が熊本まで、29年には八代まで開通しているが、八代と鹿児島市がようやく現在の肥薩線を通して開通するのは42年11月のことである。

鹿児島市会（市議会）は、早くから鉄道建設促進の先頭に立っていた。こうした中、鉄道政策をめぐる国の動きがさらに彼らの危機感に火を付けた。25年6月公布の鉄道布設法で最優先着工すると定めた第1期工事の全国33線の中に、八代と鹿児島を結ぶ大動脈の肥薩鉄道が入っていたのである。



肥薩線の開通式前日の浜町駅（現鹿児島駅）

そこで、25年10月25日に市当局と合同で「鉄道布設請願委員会」を結成。毎議会のように決議や請願書を採択し、早期着工を政府に働きかけた結果、肥薩線の第1期工事への緑り上げが27年5月に実現。32年8月に鹿児島側からの工事が始まった。そして、34年6月、待望の汽笛が浜町駅（現在の鹿児島駅）に鳴り響いた。浜町一単人駅間の開通である。以後、肥薩線は単人→横川（36年1月）、横川→吉松（同年9月）、八代→人吉（41年5月）と延び、42年11月に最後に残された人吉→吉松間がつながって全線開通の運びとなった。

本会議の傍聴にお越しく下さい

親子席や車いすスペースを設置しています！

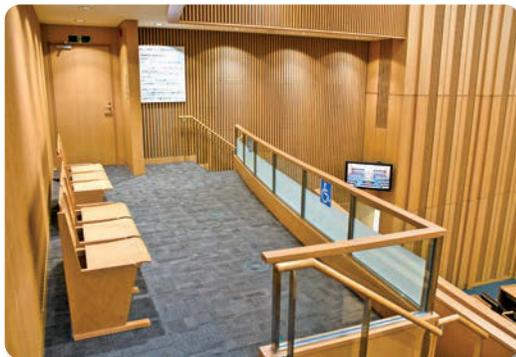
傍聴を希望される方は、西別館4階の本会議傍聴受付までお越しく下さい。
傍聴受付で、傍聴人受付名簿に住所、氏名等をご記入いただいた後、係員が傍聴席へご案内いたします。なお、傍聴の際は、お守りいただく事項もございますのでご了承ください。

- ・ 耳の不自由な方のために議場のマイクの音を聞き取りやすくするワイヤレス補聴器を用意しております。
- ・ 手話通訳や要約筆記を希望される方は、傍聴希望日の5日前までにご連絡ください。手話通訳及び要約筆記に要する費用の本人負担はありません。
- ・ 身体障害者の方は補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)と同伴で傍聴できます。



親子席

防音機能を備えたガラス張りの部屋になっていますので、子ども連れの方も安心して傍聴できます。



車いすスペース

車いすを使用している方も気軽に傍聴できます。



ワイヤレス補聴器

音声が聞こえにくい方に貸し出します。

市議会事務局総務課

☎ 099-216-1450(直通)

請願と陳情

市政に対する市民の要望や希望を直接反映させるための方法として、だれでも請願書や陳情書を議会に提出することができます。本市議会では本市の議員の紹介があるものを「請願」、議員の紹介がないものを「陳情」として取り扱っています。

請願の場合は、すべて委員会に付託し、会期中(定例会の期間中)または閉会中(定例会の期間外)に審査されます。

陳情の場合は、委員会に付託するものと全議員に参考送付するもの(陳情内容が国等へ意見書提出を求めるものや委員会付託になじまないと判断されるものなど)がありますが、付託されますと、原則として閉会中の委員会において審査されます。

会議録の閲覧・貸し出し

市議会では会議録を市民の皆さんがいつでも利用できるように、下記の公共施設で閲覧や貸し出しを行っています。

【閲覧・貸し出しができる施設】

市立図書館、県立図書館、地域公民館、勤労女性センター、勤労青少年ホーム、サンエールかごしま、市消費生活センター

【閲覧ができる施設】

市議会図書室、市政情報コーナー、市民相談センター、各支所、地域福祉館、高齢者福祉センター、知的障害者福祉センター、福祉コミュニティセンター、勤労者交流センター、校区公民館

【会議録検索システム】

市議会ホームページにある「会議録検索システム」で平成6年以降の会議録を開催年、ことば、発言者名などで検索・閲覧できます。

<アクセス方法>
市議会トップページ→「市議会会議録検索システム」



市議会事務局議事課
☎ 099-216-1456(直通)

本会議の中継

1 本庁・各支所におけるモニター中継
本会議の様相や行政情報を、市政情報配信システムにより配信しています。

同システムで、本会議の開催中の様子が、本庁や各支所のロビーなどでご覧いただけます。

2 インターネットによる中継・録画放映
広く議会活動を周知し、議会に対する理解を深めていただくとともに、議会情報の速報性を高めるため、インターネットによる本会議中継と録画放映を実施しています。

本会議中継では開催中の本会議をリアルタイムで、録画放映では平成20年第2回定例会以降の本会議の様相をご覧いただけます。

また、平成28年第1回臨時会以降の本会議の様相はスマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。

<アクセス方法>
市議会トップページ→「インターネット議会中継録画」



調査時報(2017年6月号)を発行しました。

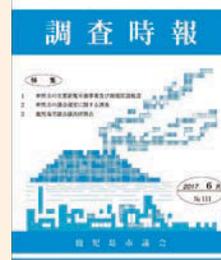
市議会事務局では、中核市の主要新規単独事業および新規開設施設等をまとめた「調査時報」を発行しました。市議会ホームページや下記の施設で閲覧することができます。

<アクセス方法>
市議会トップページ→「調査時報」



【閲覧ができる施設】

市議会図書室、市政情報コーナー、鹿児島中央駅市民プラザ、市民相談センター、市消費生活センター、各支所、地域福祉館、高齢者福祉センター、知的障害者福祉センター、吉田福祉センター、福祉コミュニティセンター、勤労者交流センター、市立図書館、県立図書館、地域公民館、勤労女性センター、勤労青少年ホーム、サンエールかごしま



市議会だよりの点字版・音声版をご存じですか

目の不自由な方々に市議会の活動を知っていただくために、市議会だよりの点字版・音声版(テープ・CD)を作成しています。配付をご希望の方は、市議会事務局政務調査課までご連絡ください。

市議会事務局政務調査課
☎ 099-216-1454(直通)

議案等に対する各会派等の表決態度

○賛成 ×反対

議案名	自由民主党新国会	公明党	社民市民フォーラム	自民みらい	民進・無所属の会	自由民主党維新の会	自由民主党	日本共産党	無所属A	無所属B	無所属C	無所属D	結果	
	【第1回臨時会（5月）】													
▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
▼監査委員の選任について同意を求める件〔2件〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
【第2回定例会（6月）】														
▼鹿児島市電車乗車料条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	可決	
▼鹿児島市税条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		
▼鹿児島市指定障害福祉サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例一部改正の件														
▼鹿児島市障害福祉サービス事業の設備及び運営の基準に関する条例一部改正の件														
▼鹿児島市過疎地域工業等開発促進条例一部改正の件														
▼鹿児島市乗合自動車乗車料条例一部改正の件														
▼町の区域の変更に関する件〔皇徳寺台二丁目の一部の山田町への編入〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
▼鹿児島市営住宅条例一部改正の件														
▼職員の育児休業等に関する条例一部改正の件														
▼自動車購入の件〔救助工作車1台〕														
▼平成29年度鹿児島市一般会計補正予算（第1号）														
▼専決処分の承認を求める件〔平成29年度鹿児島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
▼公平委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
▼固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
▼教育予算の拡充を求める意見書提出の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
意見書案 ▼国民の疑問や不安を払拭するための説明責任を果たすために国会の場を通じた懇切丁寧な対応を求める意見書提出の件	×	×	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	否決	

会派名等	議員数	所属議員名	会派名等	議員数	所属議員名
自由民主党新国会	13人	中元かつあき 霜出佳寿 佐藤高広 瀬戸山つよし 杉尾ひろき わきた高德 奥山よしじろう 川越桂路 山口たけし 仮屋秀一 小森こうぶん 上門秀彦 長田徳太郎	民進・無所属の会	5人	米山たいすけ 伊地知紘徳 三反園輝男 ふじた太一 片平孝市
公明党	6人	しらが郁代 松尾まこと 上田ゆういち 長浜昌三 小森のぶたか 崎元ひろのり	自由民主党維新の会	5人	柿元一雄 志摩れい子 中島蔵人 幾村清徳 平山 哲
社民・市民フォーラム	6人	平山タカヒサ 中原ちから 大森 忍 ふじくぼ博文 森山きよみ 秋広正健	自由民主党	3人	堀 純則 古江尚子 入船攻一
自民みらい	5人	徳利こうじ 藺田裕之 井上 剛 田中良一 うえだ勇作	日本共産党	3人	園山 えり たてやま清隆 大園たつや
			無所属A	1人	平山たかし
			無所属B	1人	小川みさ子
			無所属C	1人	大園盛仁
			無所属D	1人	のぐち英一郎

委員会の構成

（平成29年5月16日現在）

委員会	定数	現員	委員（◎委員長 ○副委員長）	所管事項	委員会	定数	現員	委員（◎委員長 ○副委員長）	調査・審査事項		
常任委員会	総務消防	10人	10人	◎大園たつや 森山きよみ ○小森のぶたか 小森こうぶん 徳利こうじ 幾村清徳 崎元ひろのり 片平孝市 仮屋秀一 入船攻一	総務局、企画財政局、会計管理室、消防局、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の委員会の所管に属しない事項	議会運営委員会	12人	12人	◎山口たけし 上田ゆういち ○長浜昌三 伊地知紘徳 中原ちから 川越桂路 藺田裕之 森山きよみ 大園たつや 平山 哲 杉尾ひろき 入船攻一	1 議会の運営に関する事項 2 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 3 議長の諮問に関する事項	
	市民健康福祉	10人	10人	◎伊地知紘徳 上田ゆういち ○ふじくぼ博文 井上 剛 平山タカヒサ 柿元一雄 たてやま清隆 小川みさ子 杉尾ひろき 長田徳太郎	市民局及び健康福祉局の所管に属する事項	特別委員会	桜島爆発対策	12人	12人	◎小森のぶたか 上田ゆういち ○平山 哲 伊地知紘徳 園山 えり 大森 忍 徳利こうじ 川越桂路 霜出佳寿 森山きよみ 瀬戸山つよし 入船攻一	桜島火山の継続的な爆発に伴う降灰対策等について調査検討を行い、国・県の財政措置を含めた各種施策のより一層の充実強化を期すため、関係当局への意見反映をはかる。
	産業観光企業	10人	10人	◎瀬戸山つよし 山口たけし ○志摩れい子 うえだ勇作 園山 えり 大園盛仁 中元かつあき ふじた太一 しらが郁代 秋広正健	産業局、観光交流局、農業委員会、市立病院、交通局、水道局及び船舶局の所管に属する事項		都市整備対策	12人	12人	◎堀 純則 井上 剛 ○中元かつあき 山口たけし 佐藤高広 大園盛仁 しらが郁代 中島蔵人 たてやま清隆 ふじた太一 ふじくぼ博文 秋広正健	本市が当面している都市整備問題（河川改修、港湾整備、バイパス建設、鹿児島中央駅周辺の課題）について調査検討を行い、関係当局への意見反映をはかる。
	建設	10人	10人	◎奥山よしじろう 堀 純則 ○平山たかし 長浜昌三 米山たいすけ 田中良一 中原ちから 中島蔵人 佐藤高広 上門秀彦	建設局の所管に属する事項		地方創生に関する調査	13人	13人	◎小森こうぶん 仮屋秀一 ○上田ゆういち 志摩れい子 平山タカヒサ うえだ勇作 大園たつや 森山きよみ 杉尾ひろき ふじた太一 長浜昌三 平山たかし 古江尚子	地方創生に係る本市の「人口ビジョン」及び「総合戦略」の進捗状況等について調査検討を行い、関係当局への意見反映をはかる。
	環境文教	10人	10人	◎藺田裕之 川越桂路 ○松尾まこと のぐち英一郎 霜出佳寿 古江尚子 わきた高德 三反園輝男 大森 忍 平山 哲	環境局及び教育委員会の所管に属する事項						

